

令和4年度 第1回 消費生活eモニターアンケート集計

1 調査趣旨

◎暮らし向きについて

このアンケートは、消費者の暮らし向きの実態や意識を調査する目的で実施しています。令和2年度まで実施していた消費生活モニターのアンケートと同内容のものを含んでいます。その部分については、過去の調査結果と比較することで消費者意識の変化を把握するとともに、今後の消費者行政推進の参考とさせていただきます。

◎エシカル消費について

『人と社会、地球環境、地域のことを考慮して作られたモノ』を購入・消費することを【エシカル（倫理的な）消費】と言います。エシカル消費を意識した行動は、「消費者一人ひとりが、より良い社会の発展と改善に積極的に参加する社会」を意味する【消費者市民社会】の普及につながります。エシカル消費に関する認知度・理解度を調査することで、今後の消費者行政推進の参考とさせていただきます。

2 調査事項

「Ⅰ. 暮らし向きについて」、「Ⅱ. エシカル消費について」

3 調査対象 令和4年度消費生活eモニター 46名

- （Ⅰ. 回答者数44名・回収率 96%、
- Ⅱ. 回答者数41名・回収率 89%）

4 調査方法 市ホームページの回答フォームによる

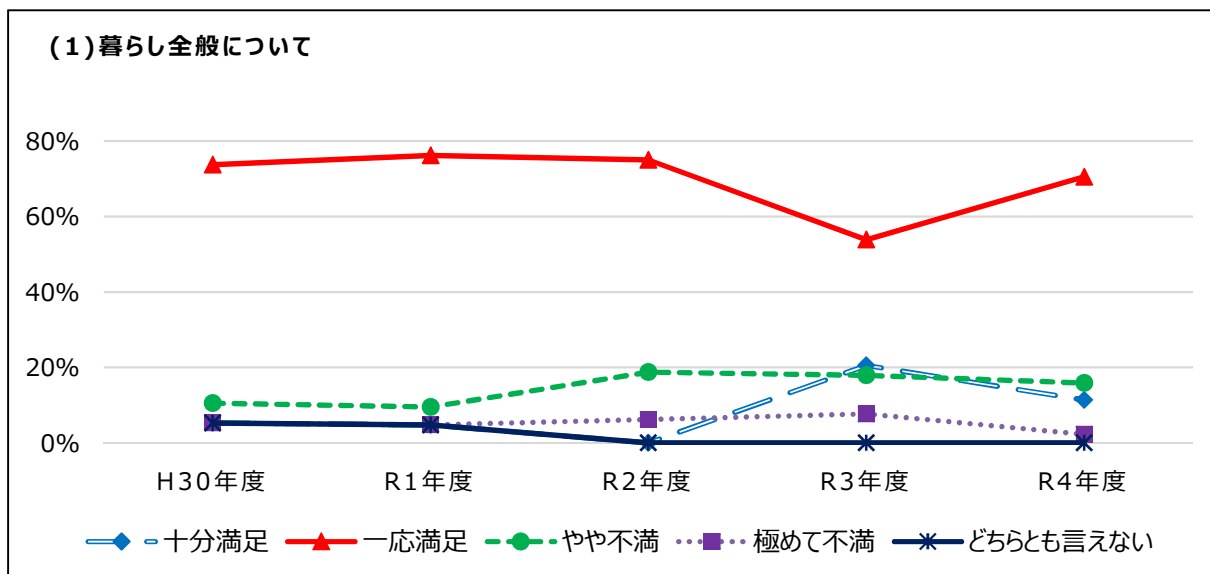
- 集計結果について、四捨五入の結果や複数回答の集計によるため、合計が100%とならない場合があります。
- 調査結果中の「回答者数」は「調査対象者」から「未提出者」を除いた数としました。
- 自由回答、その他意見は一部抜粋。



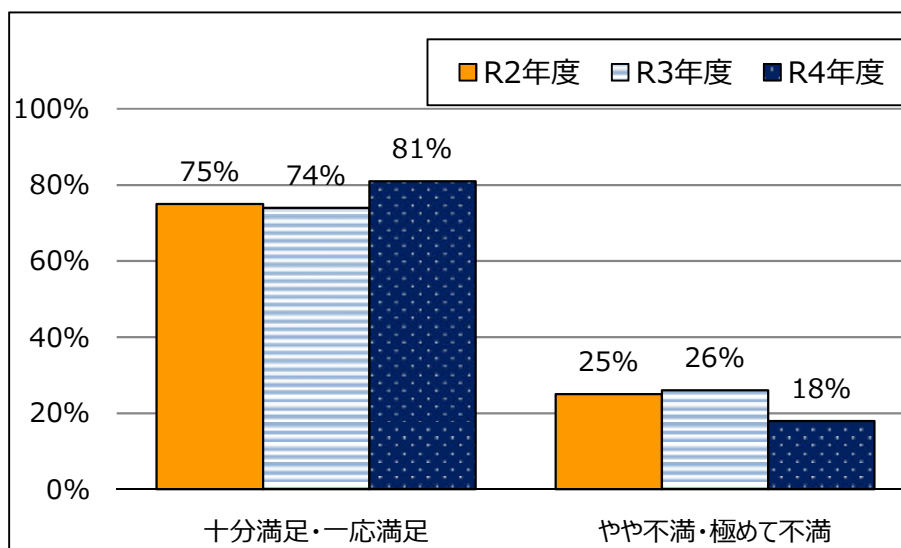
I. 暮らし向きについて

※令和2年度まで実施していた消費生活モニターのアンケートと同内容のものを含んでいるため、その部分については過去の調査結果と比較しています。

問1 家庭の暮らし向きについてお伺いします。(1) 暮らし全般について (2) 衣生活について
(3) 食生活について (4) 住生活について (5) レジャー・余暇の生活について



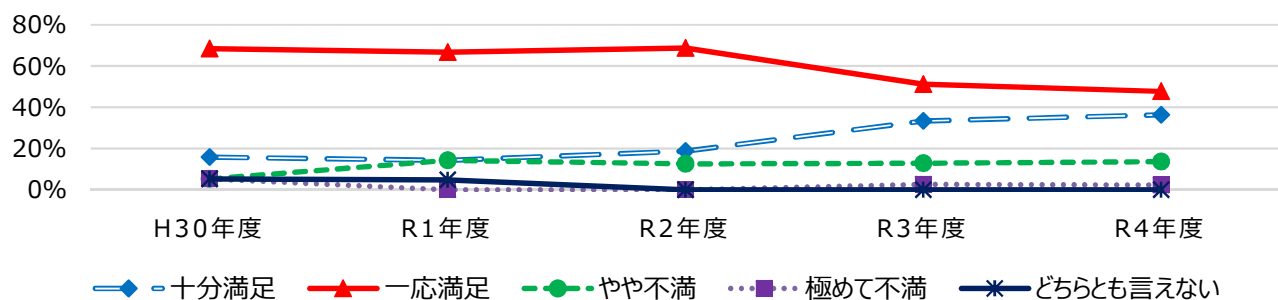
★ 暮らし全般については、昨年度より『一応満足』との回答が増加し、一方で『十分満足』との回答が減少しています。『やや不満』の回答は、令和2年度からやや高いポイントが続いています。



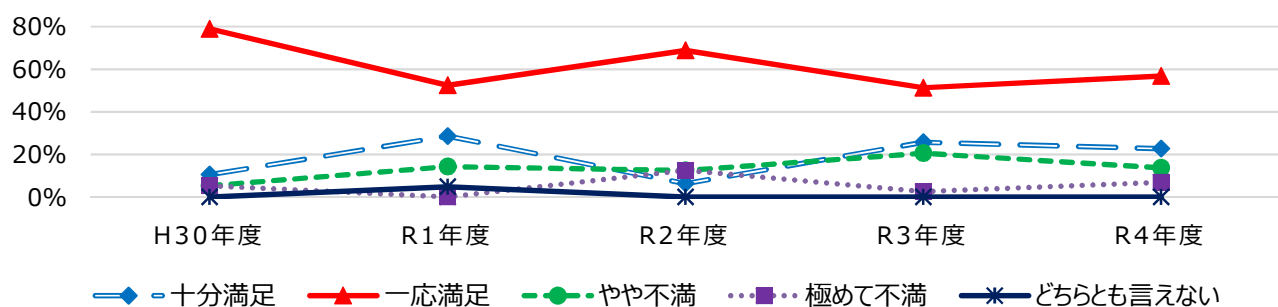
また、暮らし全般の満足度について、令和4年度は令和2年度、令和3年度と比べ、『十分満足・一応満足』の割合がやや増加し、『やや不満・極めて不満』の割合は減少傾向にあります。



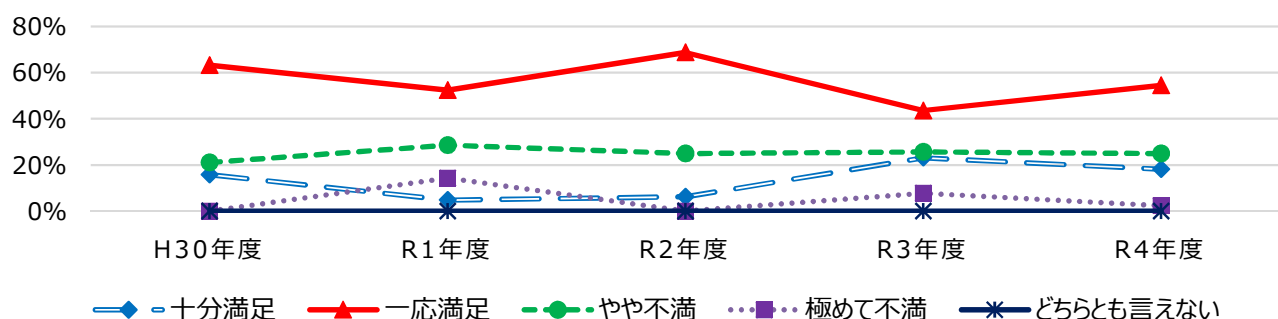
(2) 衣生活について



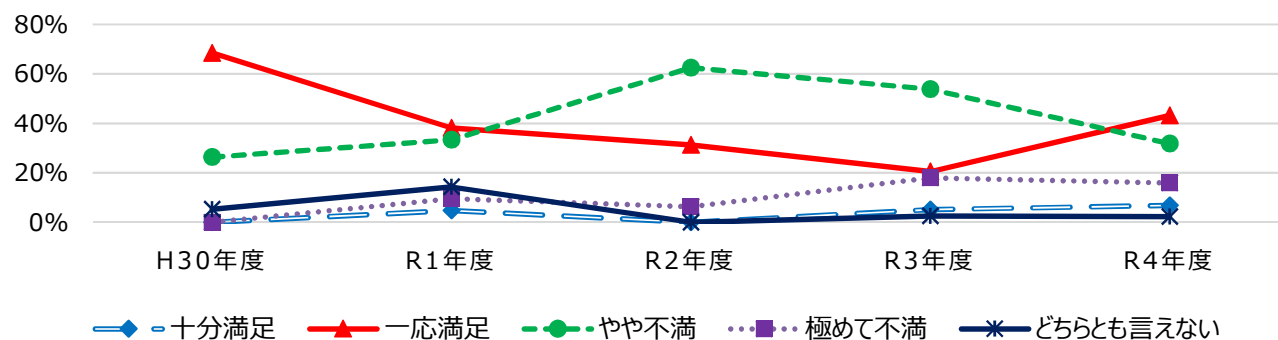
(3) 食生活について



(4) 住生活について

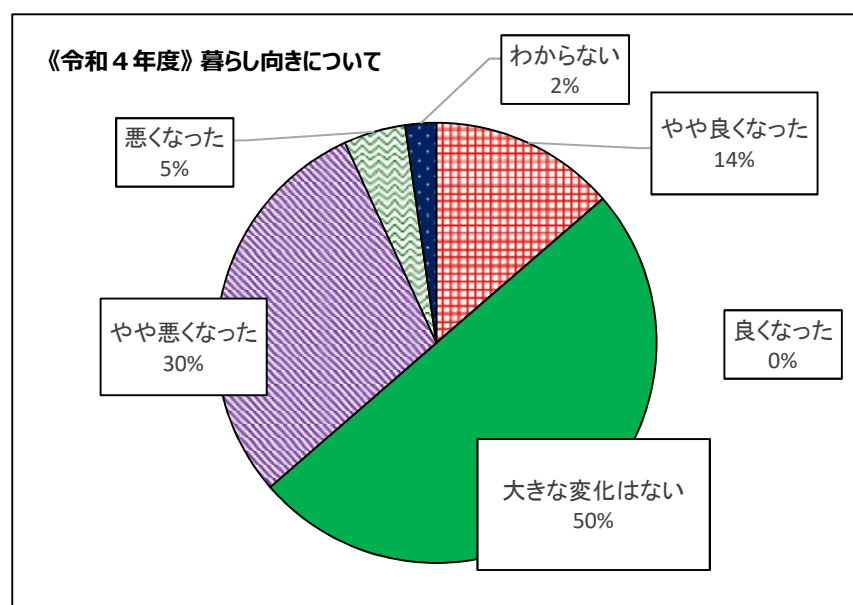
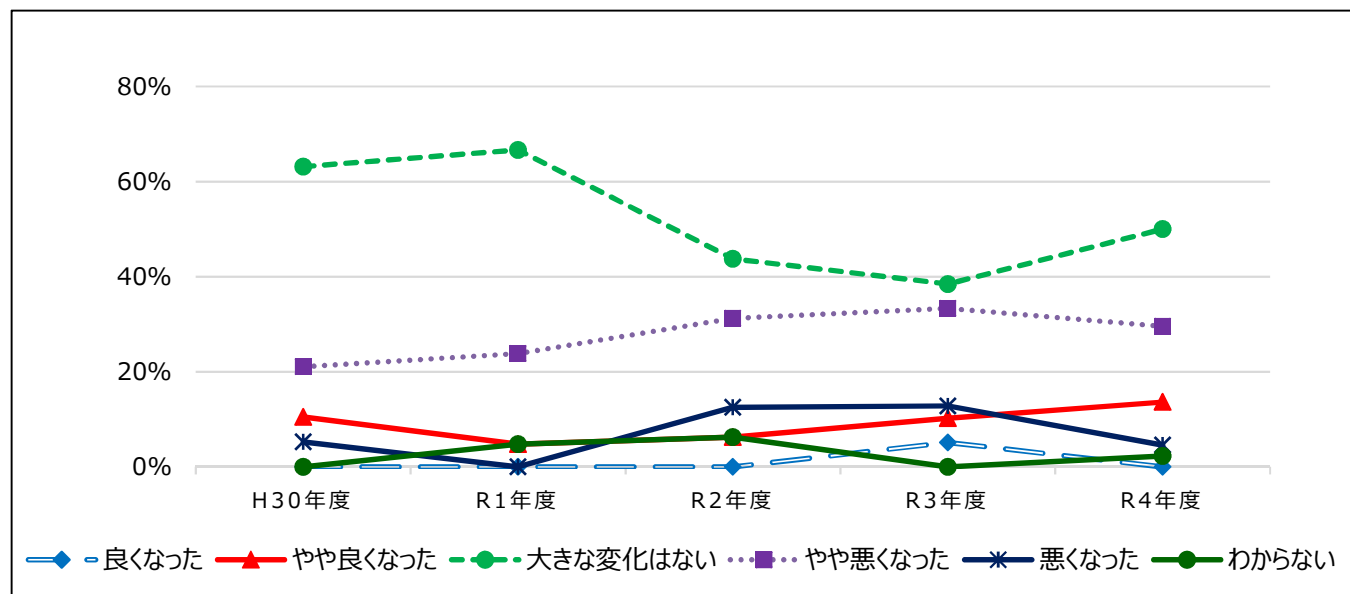


(5) レジャー・余暇について



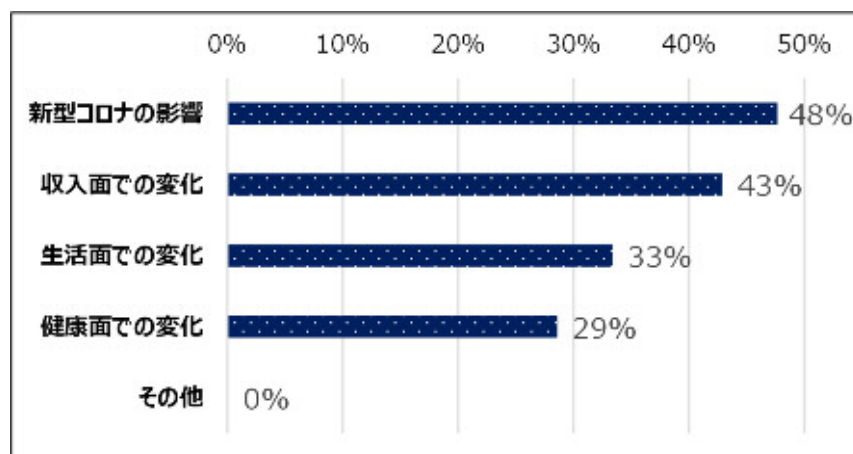
★ 全体的に昨年度より『十分満足』、または『一応満足』との回答割合が増加し、食生活を除き、『極めて不満』の割合は減少傾向にあります。

問2 家庭の暮らし向きは、昨年と比べて変化はありましたか？



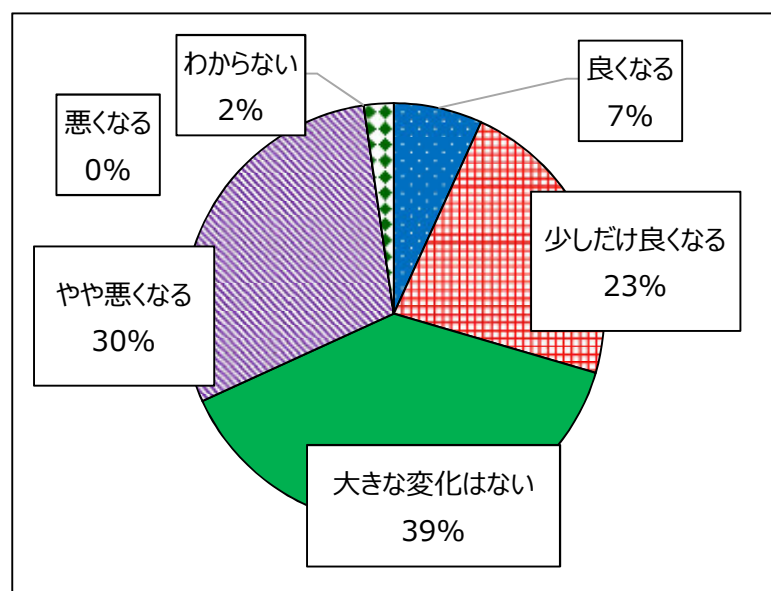
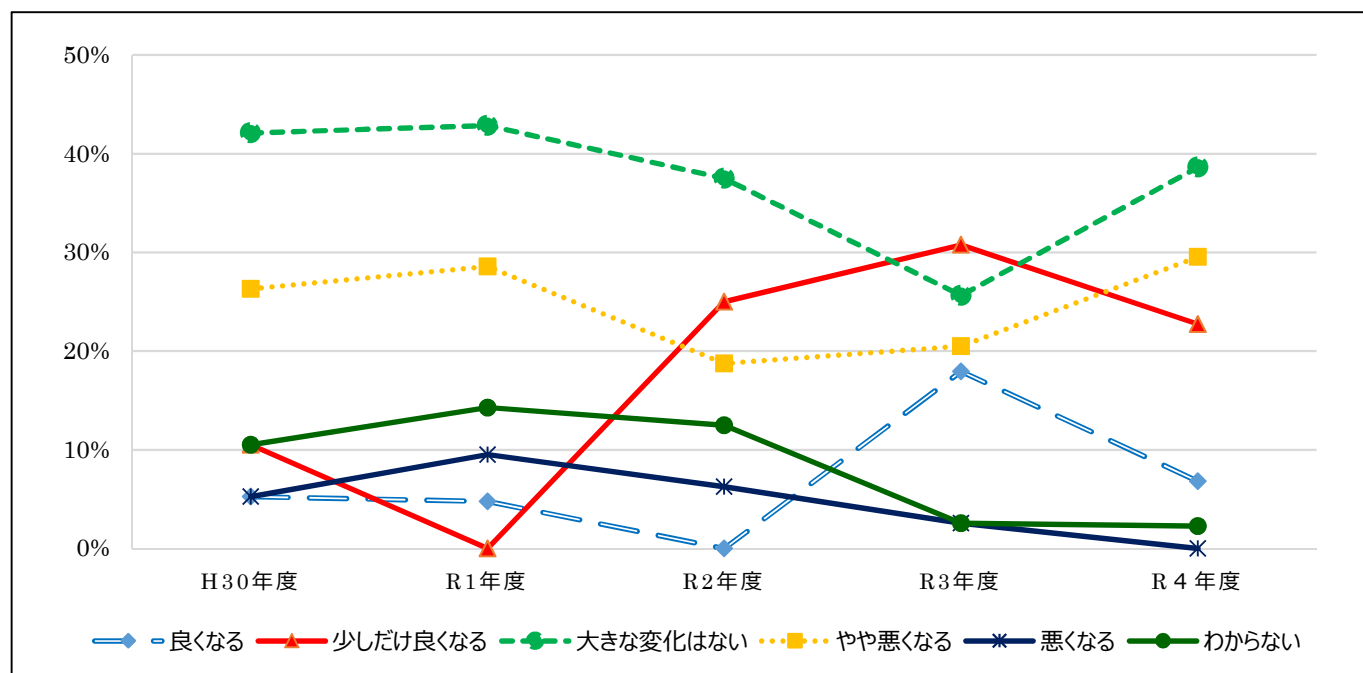
★ 昨年との比較での暮らし向きについて、『大きな変化はない』との回答が、令和2年度以降40%前後で推移していましたが、令和4年度は過半数を占めており、『やや悪くなった』『悪くなった』との回答は合わせて35%と減少傾向にあります。

問3 問2で変化があったと答えられた場合、その変化の理由は何ですか？【複数回答可】



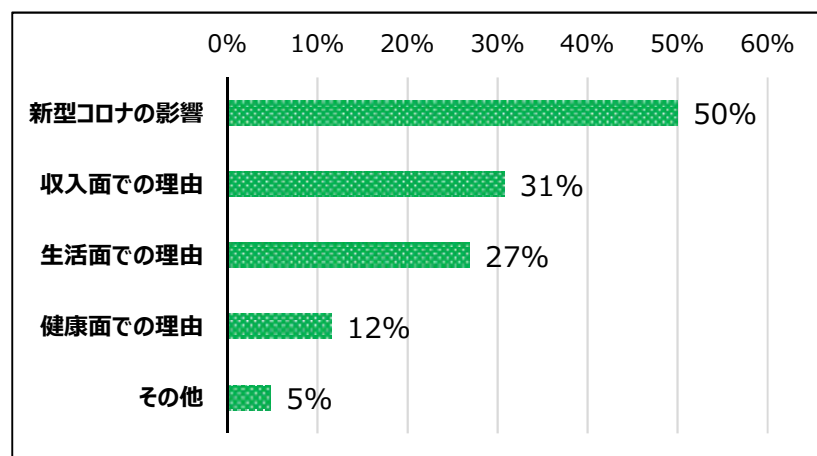
★ 変化があったとの回答の理由では、『新型コロナウイルス感染症の影響』が多く、50%近くを占めています。

問4 家庭の暮らし向きは、来年の今頃にはどのように変化していると思いますか？



★ 来年の暮らし向きの予想について、昨年度より『大きな変化はない』、『やや悪くなる』との回答が増加し、『良くなる』、『少しだけ良くなる』との回答が減少して、合わせて30%となりました。

問5 問4で変化していると思うと回答された場合、その変化の理由は何ですか？【複数回答可】



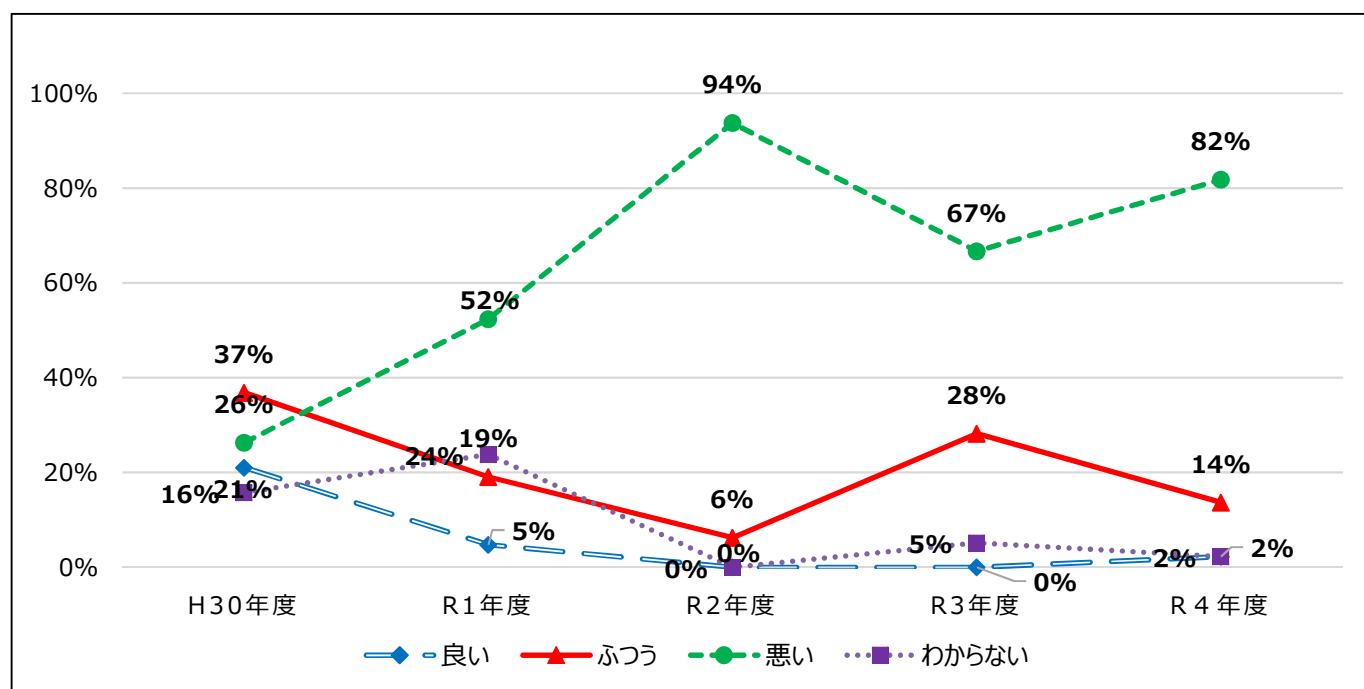
その他の内容

《やや悪くなる》

- ・ウクライナ情勢等による物価上昇。

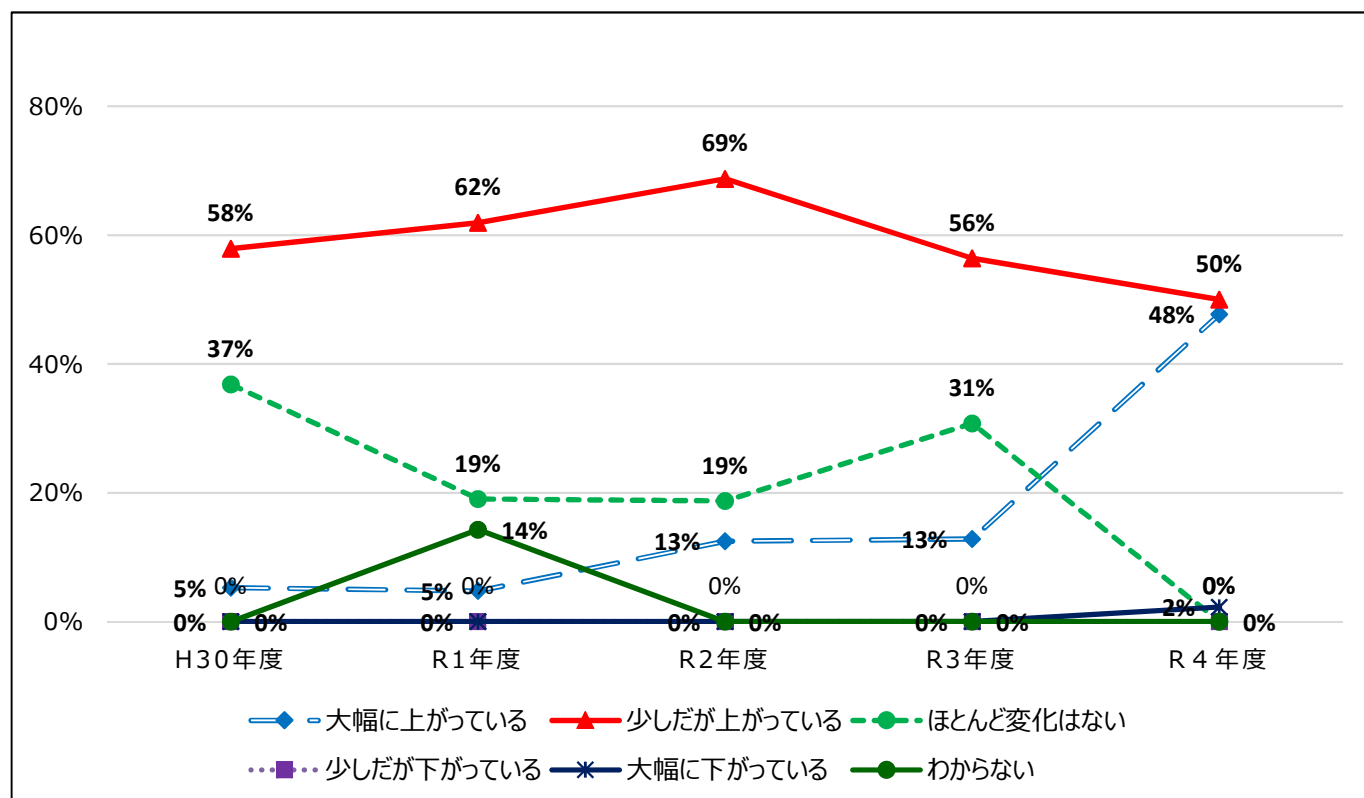
★ 「変化があると思う」との回答の理由では、好転・悪転問わず、『新型コロナウイルス感染症の影響』が最も多く、50%を占めています。次いで『収入面での理由』、『生活面での理由』の順となっています。

問6 現在、景気についてどの様に感じていますか？



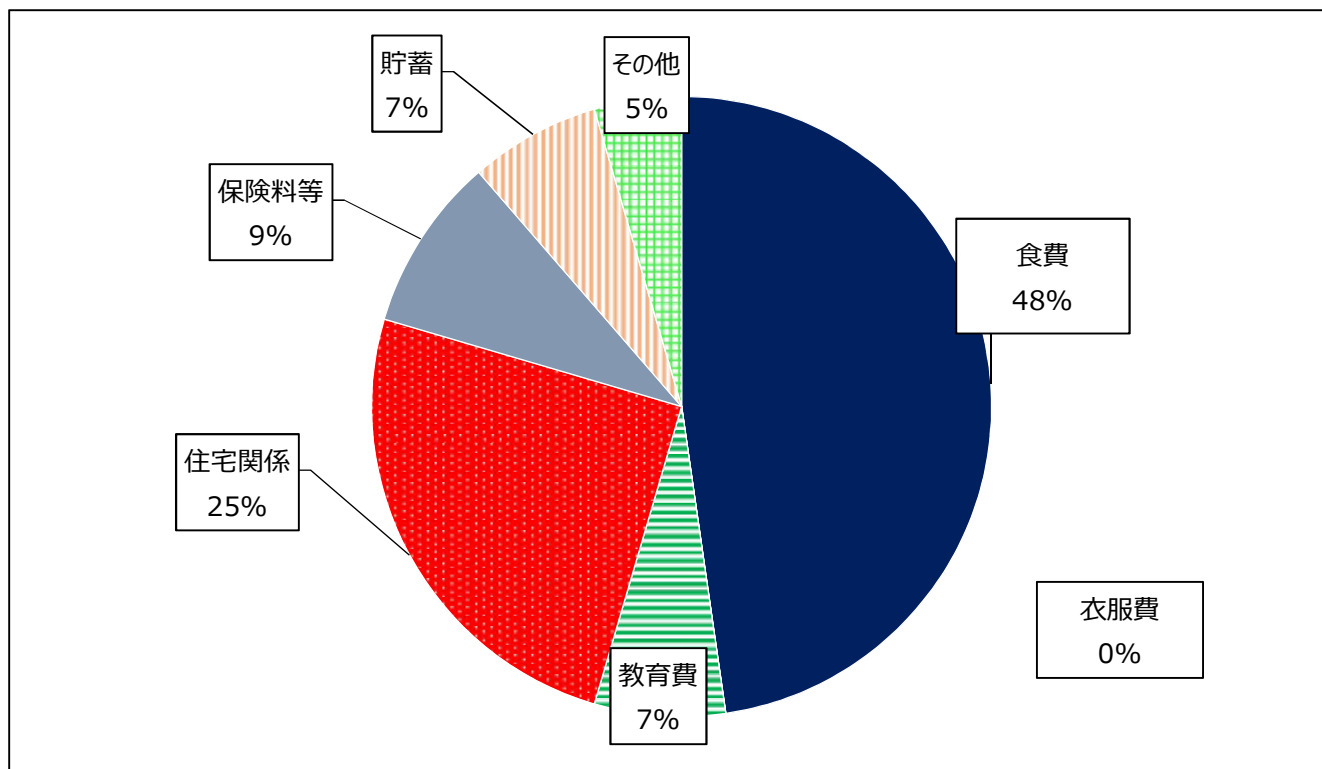
★ 景気について、『悪い』との回答が令和3年度の67%に比べ、令和4年度は82%に増加しており、令和2年度以降、依然として高い水準が続いています。『ふつう』との回答が令和3年度は28%でしたが、令和4年度は14%に減少しています。

問7 日常生活を送る上で、物価について、昨年の今頃と比べてどの様に感じますか？



★ 物価について、『大幅に上がっている』との回答が、令和2年度、令和3年度と比べ30ポイント以上増加しています。今年度、『ほとんど変化はない』と回答した方はいませんでした。

問8 日常生活を送る上で、現在最も生活を圧迫している費用は何ですか？



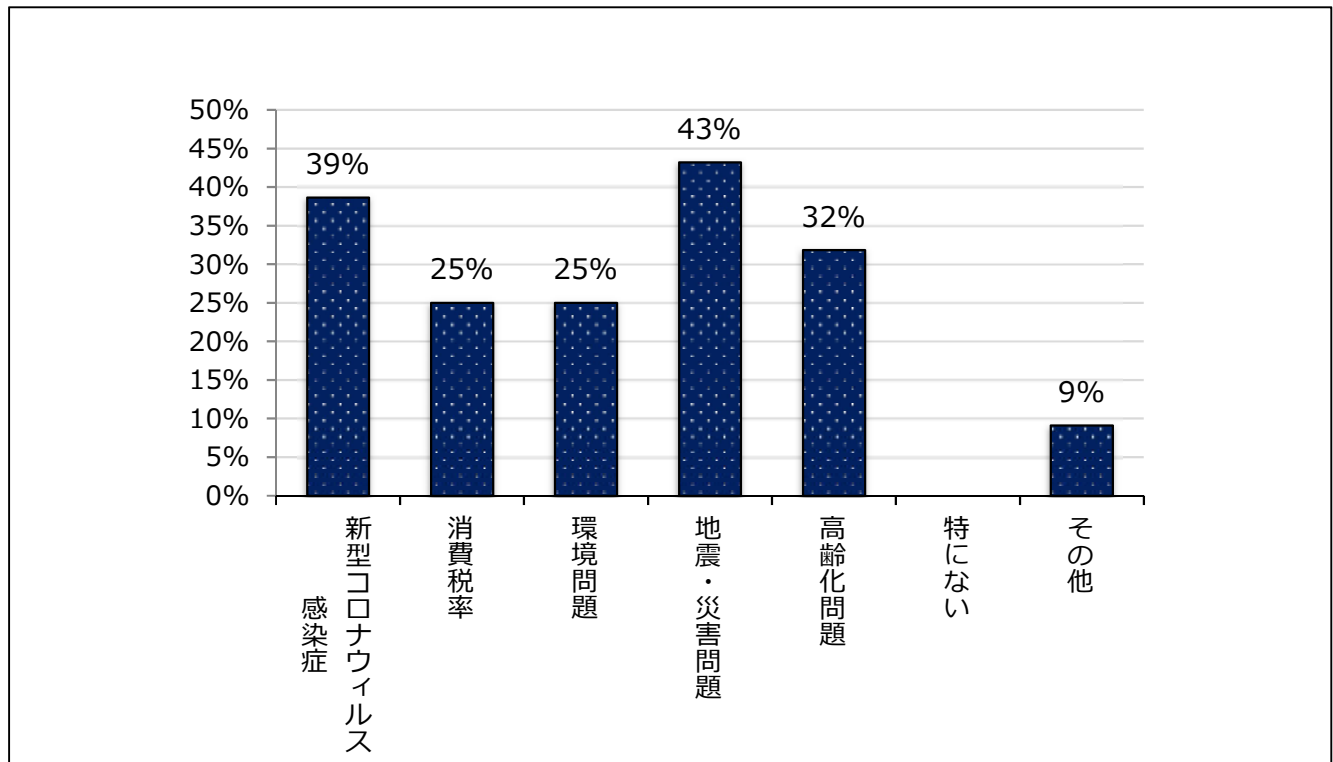
その他の内容

・電気・ガス・水道

	第1位		第2位		第3位	
平成30年度	食費/教育費	26%	住宅関係	16%	保険料等/ 貯蓄/その他	16%
令和元年度	住宅関係	29%	教育費/その他	19%	食費/保険料等	14%
令和2年度	住宅関係	44%	食費	31%	保険料等	13%
令和3年度	住宅関係	28%	保険料等	26%	食費	23%
令和4年度	食費	48%	住宅関係	25%	保険料等	9%

★ 第1位が「食費」の48%で回答の半数近くを占め、第2位が「住宅関係」、第3位が「保険料等」となりました。

問9 暮らしの中で不安に思うことはありますか？【複数回答可】



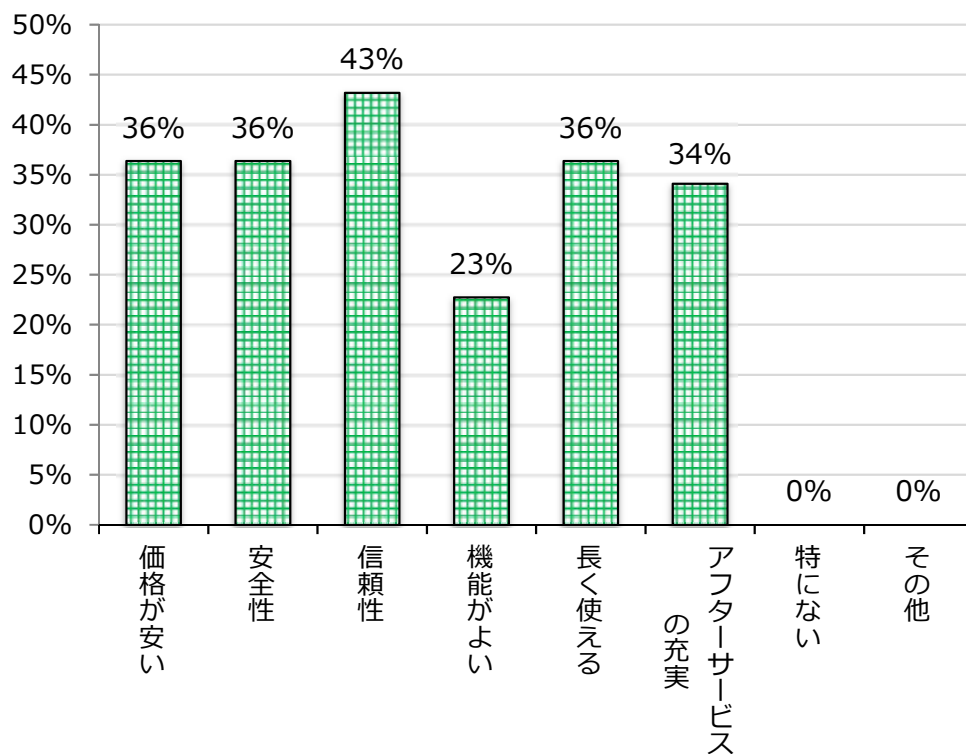
その他の内容

- 健康問題。
- 子供の学校生活。
- 少子化にもかかわらず育児に対する社会的なサポートが希薄なこと。
- 物価の値上がり。

★ 「地震・災害問題」、「新型コロナウイルス感染症」、「高齢化問題」、「消費税率／環境問題（同率）」
「その他」の順となりました。



問１０ 今後一年間商品やサービスを選ぶ際に重視することは何ですか？【複数回答可】



★ 「信頼性」、「価格が安い／安全性／長く使える」（同率）、「アフターサービスの充実」「機能がよい」の順となりました。

問１１ 「ゆとりのある生活」とはどのような暮らしだと思いますか？

《自由意見》（一部抜粋）

- ・ 充実した地域環境。
- ・ 衣食住に不安を感じることなく生活できること。
- ・ 心身ともに健康。
- ・ 金銭面は勿論、時間的、精神的に余裕がある状態。
- ・ 安心のんびりと気持ちが持てる生活。
- ・ 日常以外に非日常のプラスαの彩りが出来る事だと思う。
- ・ 高望みをせず、身分相応の生活を送る。
- ・ 仕事一辺倒にならず、余暇を楽しめる状態。
- ・ 老後の心配なく、現在を楽しんで暮らせる状態。
- ・ 他人や環境について気を配る精神的余裕がある状態。

問12 新型コロナウイルス感染症による影響で、御自分の生活にどのような変化がありましたか？

《自由意見》（一部抜粋）

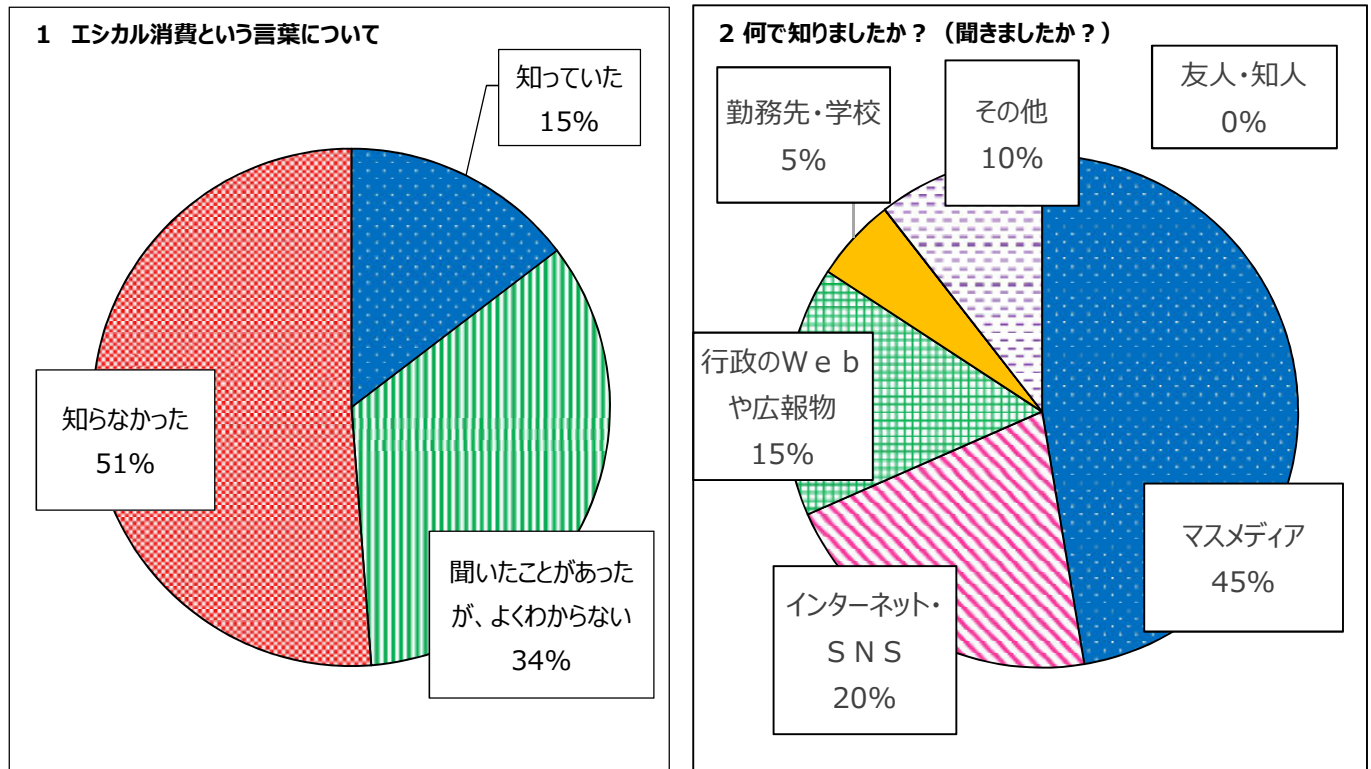
- 保育園の一斉休園になってしまい、仕事と子育ての両立が難しいと感じた。
- 地域交流や集会などは制限され人間関係は希薄になってしまった。
- 離れて暮らす親や親戚（高齢）に会えない。
- 外出、外泊が不自由になり、ストレス発散が難しくなった。
- 人との接触・コミュニケーションなどが激減しており、何かを相談することが難しい社会になっている。
- 新型コロナウイルスに限らず感染症への対策や健康全般を意識するようになった。
- 家庭生活・社会生活の中でオンラインを積極的に活用するようになった。働き方（時間や場所、通勤など）に関する固定観念が無くなった。
- 在宅勤務メインとなり、通勤時間がなくなり、家事に割ける時間が増え、心に余裕もできた。



Ⅱ．エシカル消費について

問1「エシカル消費」という言葉を知っていますか？

問2「エシカル消費」を何でお知り（お聞き）になりましたか？【問1で「知っている」「聞いたことがある」方】

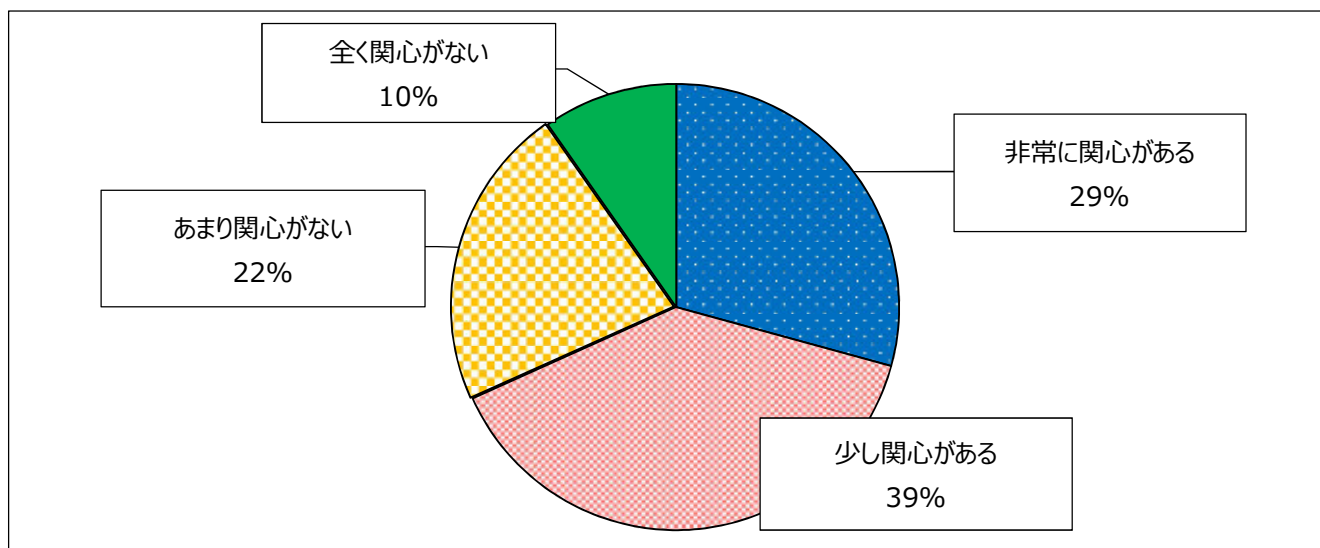


その他の内容

・具体的にどこで聞いたか不明。なんとなく耳にしたことがある。その意味は今回のアンケート序文で知った。

★ エシカル消費という言葉については、「知らなかった」との回答が半数を占めています。

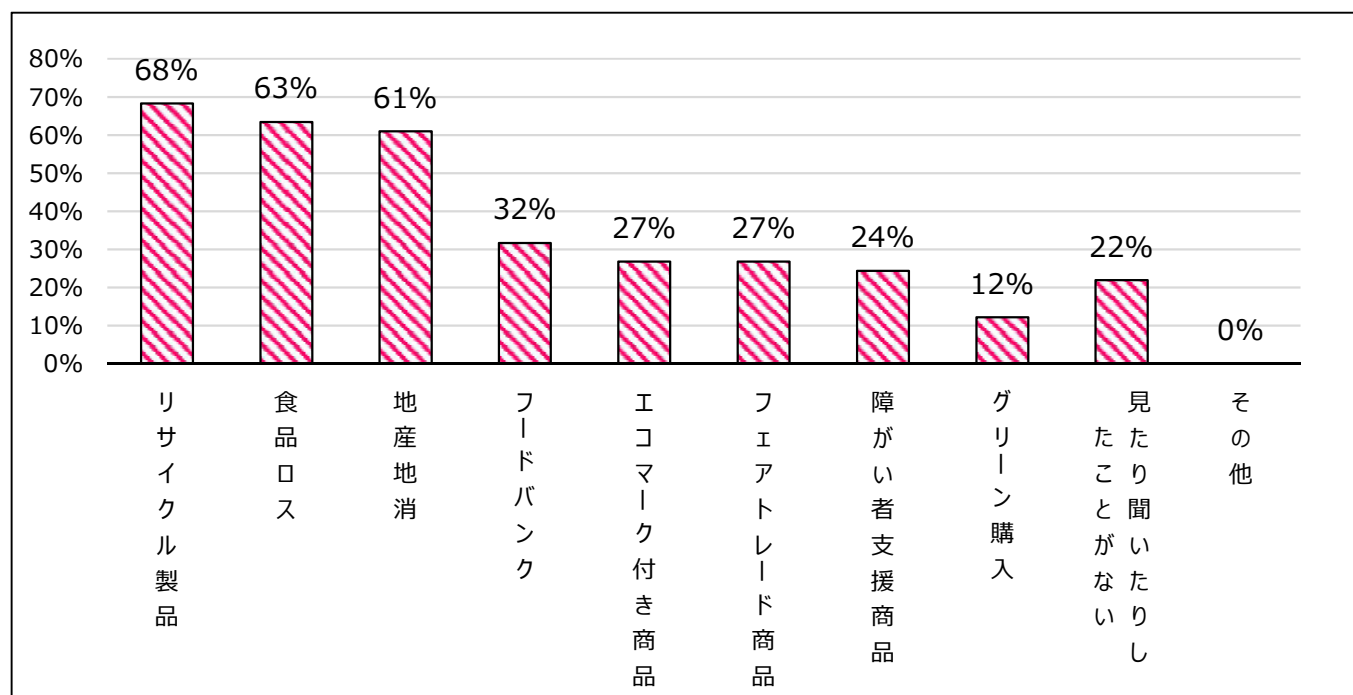
問3「エシカル消費」にどの程度関心がありますか？



★ 「非常に関心がある」、「少し関心がある」との回答の合計が68%で、「全く関心がない」、「あまり関心がない」との回答の合計の32%を上回りました。

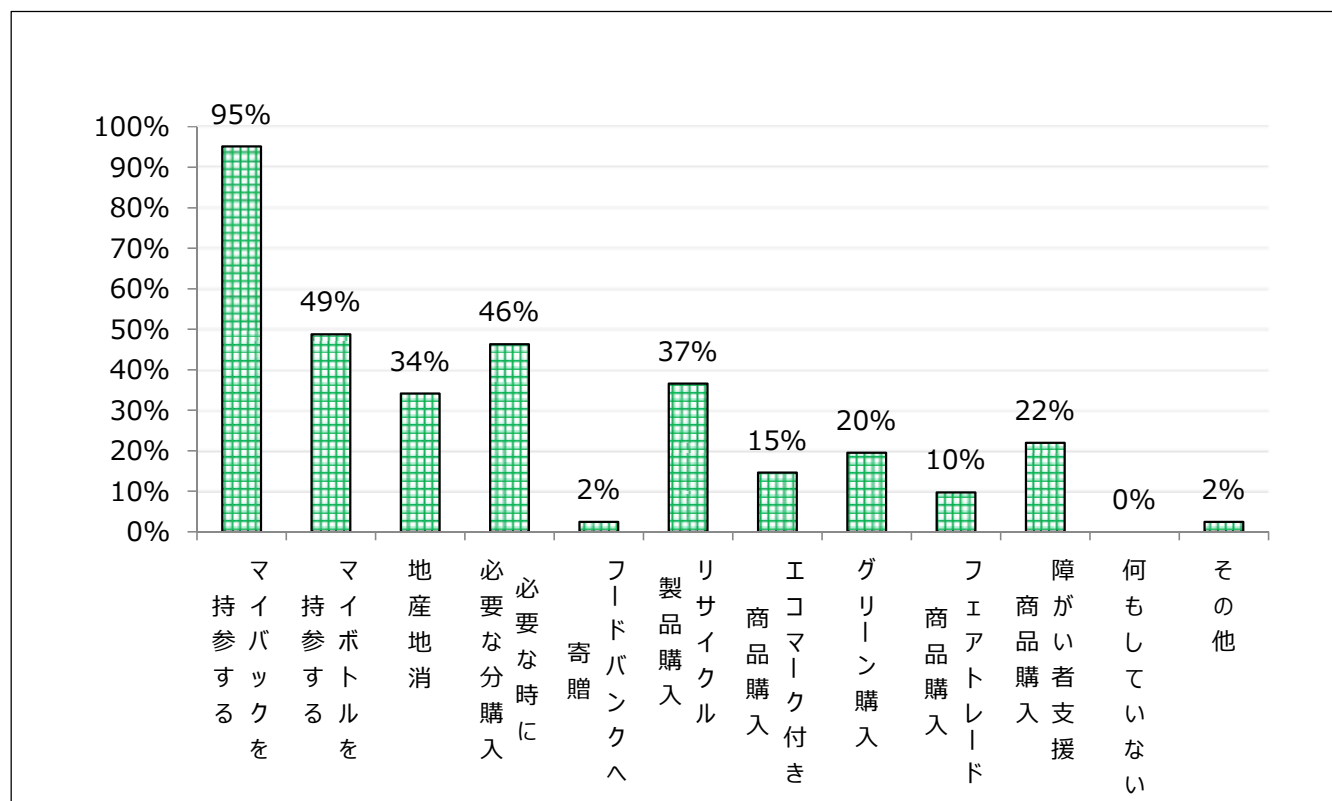
問4「エシカル消費」に関連した言葉や商品で、見たり聞いたりしたことがあるものはありますか？

【複数回答可】



★「リサイクル製品」、「食品ロス」、「地産地消」、「フードバンク」、「エコマーク付き商品／フェアトレード商品」（同率）、「障がい者支援商品」、「見たり聞いたりしたことがない」、「グリーン購入」の順となりました。

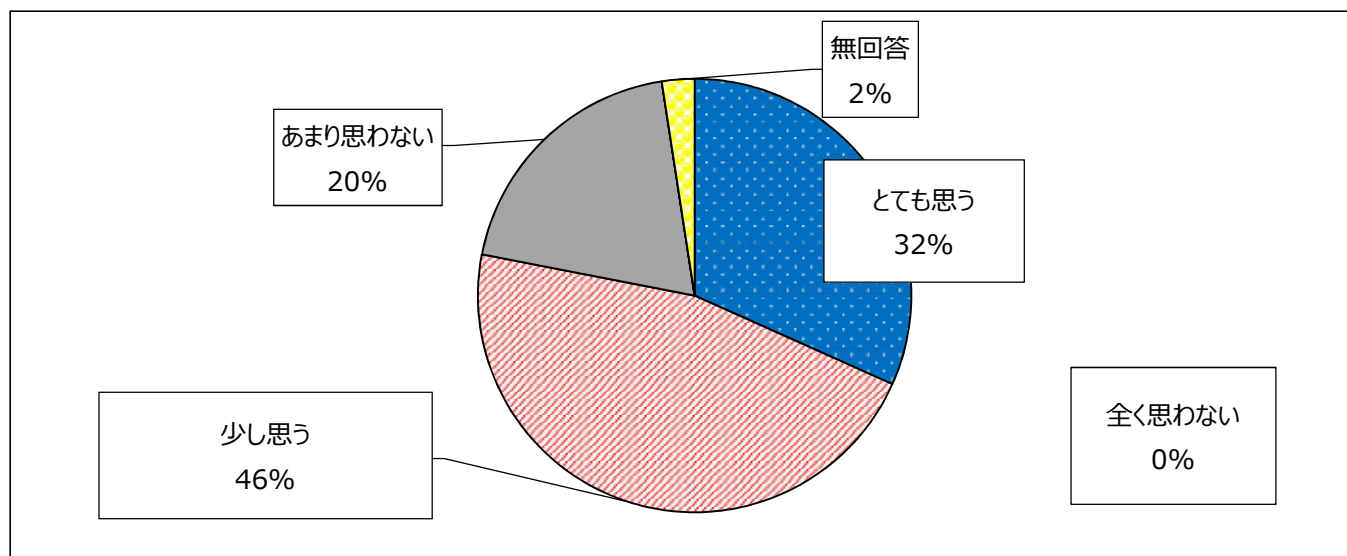
問5「エシカル消費」の取組としてできそうなこと、やっていることはありますか？【複数回答可】



その他の内容 ・使わなくなったものはフリマアプリに出品する。

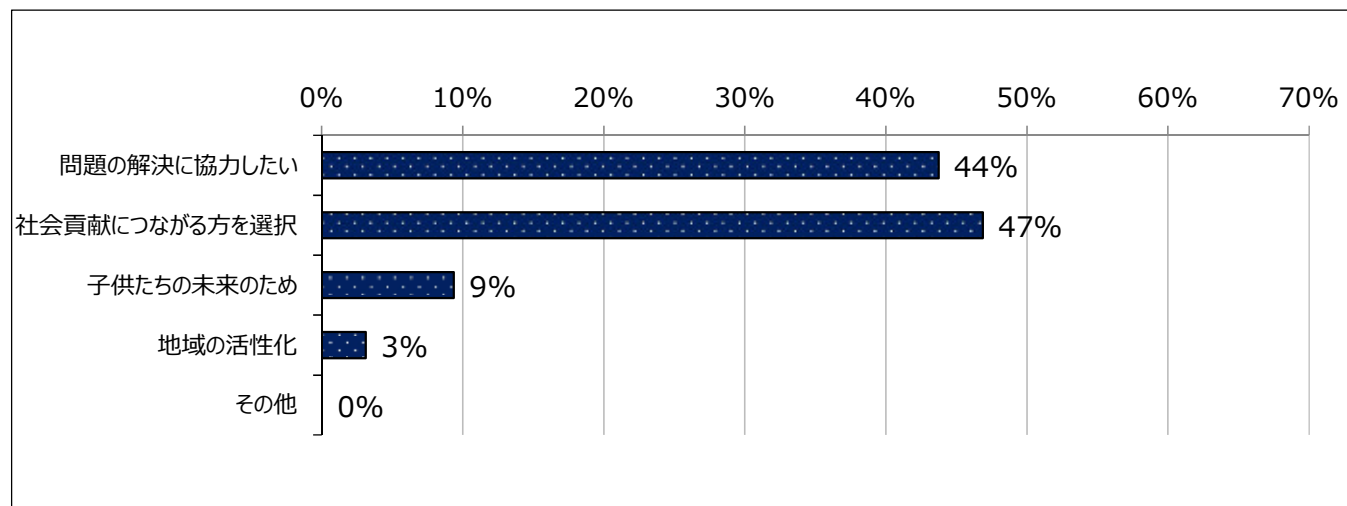
★「マイバック、マイボトルを持参する」、「マイボトルを持参する」「必要な時に必要な分購入」、「リサイクル製品導入」、「地産地消」、「障がい者支援商品購入」「グリーン購入」、「エコマーク付き商品購入」、「フェアトレード商品購入」、「フードバンクへ寄贈／その他」の順となりました。

問6「エシカル消費」につながる商品、サービスの購入を検討したいですか？



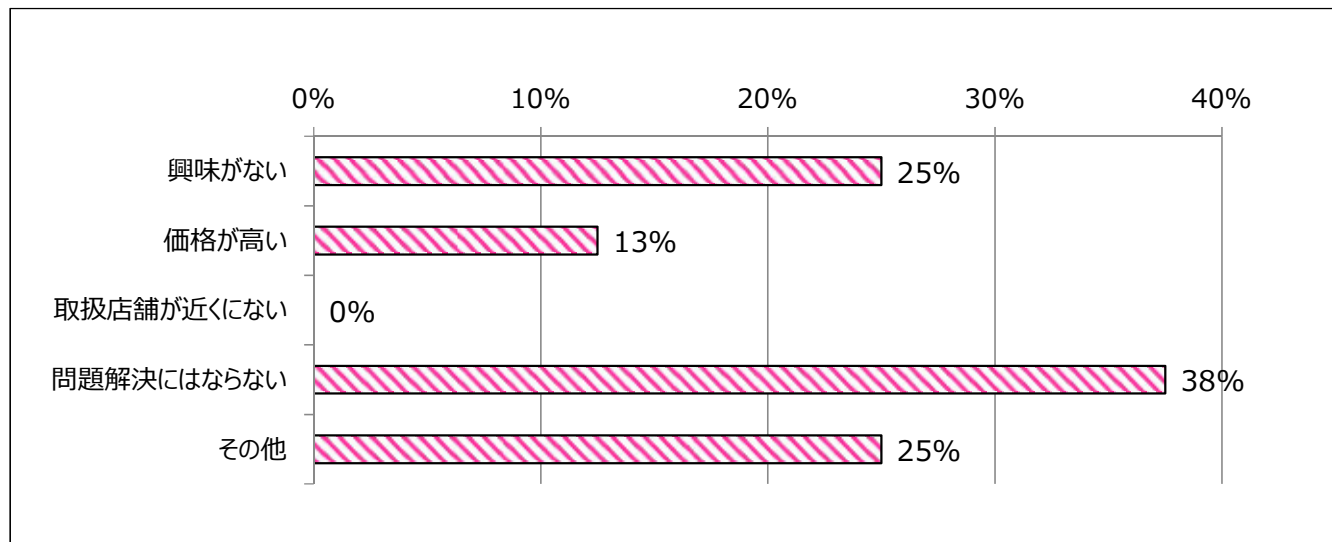
★ 「とても思う」、「少し思う」との回答が、全体の78%を占めています。

問7 問6で「とても思う」「少し思う」と回答した方。その理由はなんですか？【複数回答可】



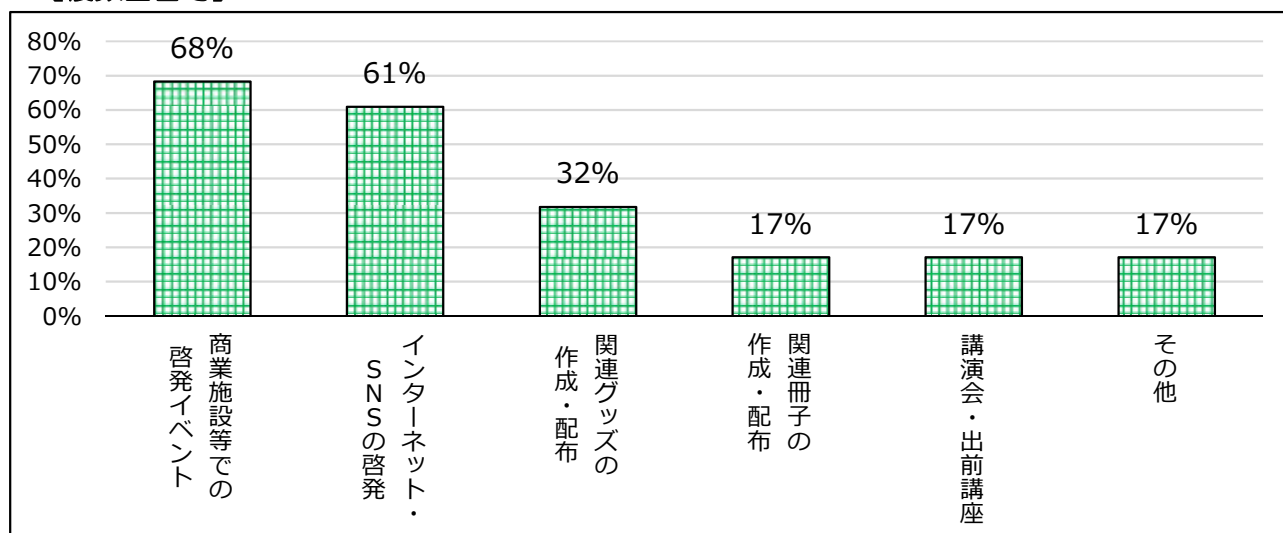
問8 問6で「あまり思わない」「全く思わない」と回答した方。その理由はなんですか？

【複数回答可】



問9「エシカル消費」を促進するためには、どのような取組が必要で効果的だと思いますか？

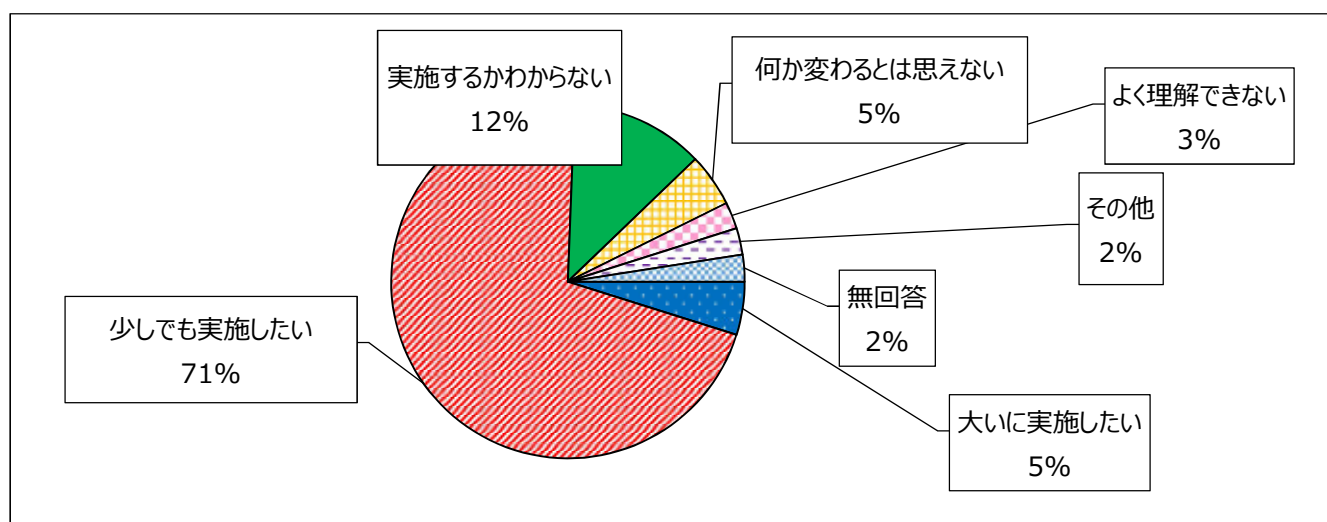
【複数回答可】



その他の内容

- ・コンビニなど身近な販路で手に取れる取組。
- ・お店でポップ等に内容が書いてあれば興味のある人が購入しやすいと思う。
- ・学校教育の充実。
- ・メディアでもっと取り上げるといいと思う。
- ・法令による半強制的な取り組み。

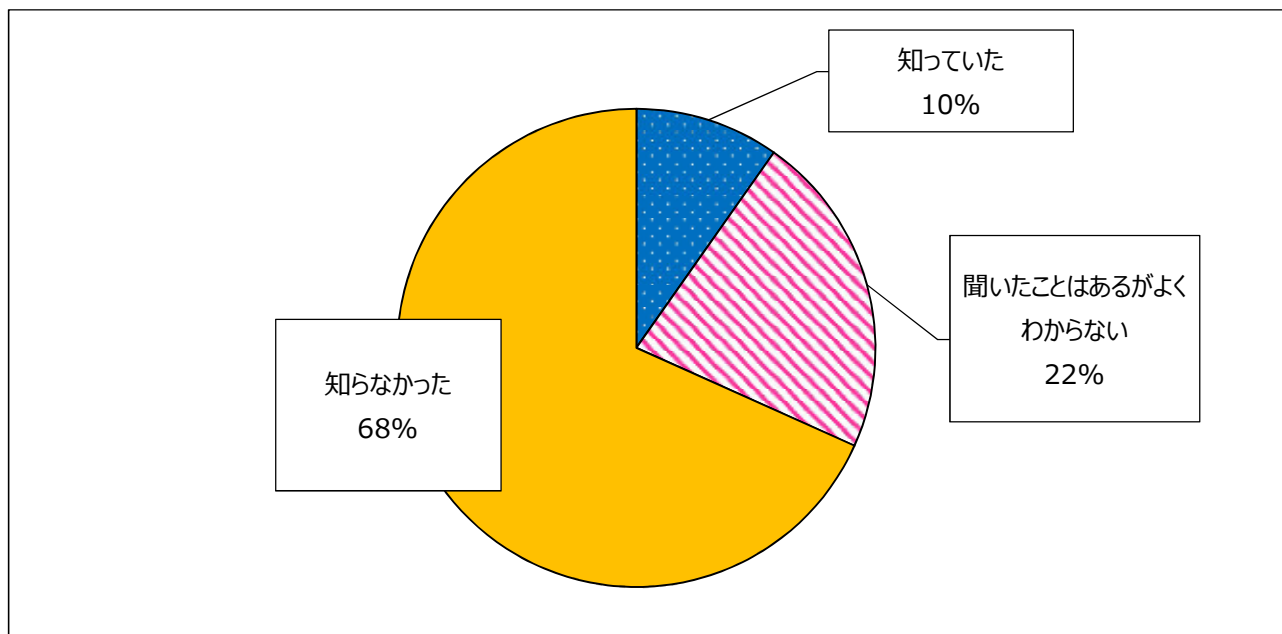
問10 アンケートを通して、エシカル消費に対する意識についてどのように感じましたか？



その他の内容

- ・お役所の発想を感じた。

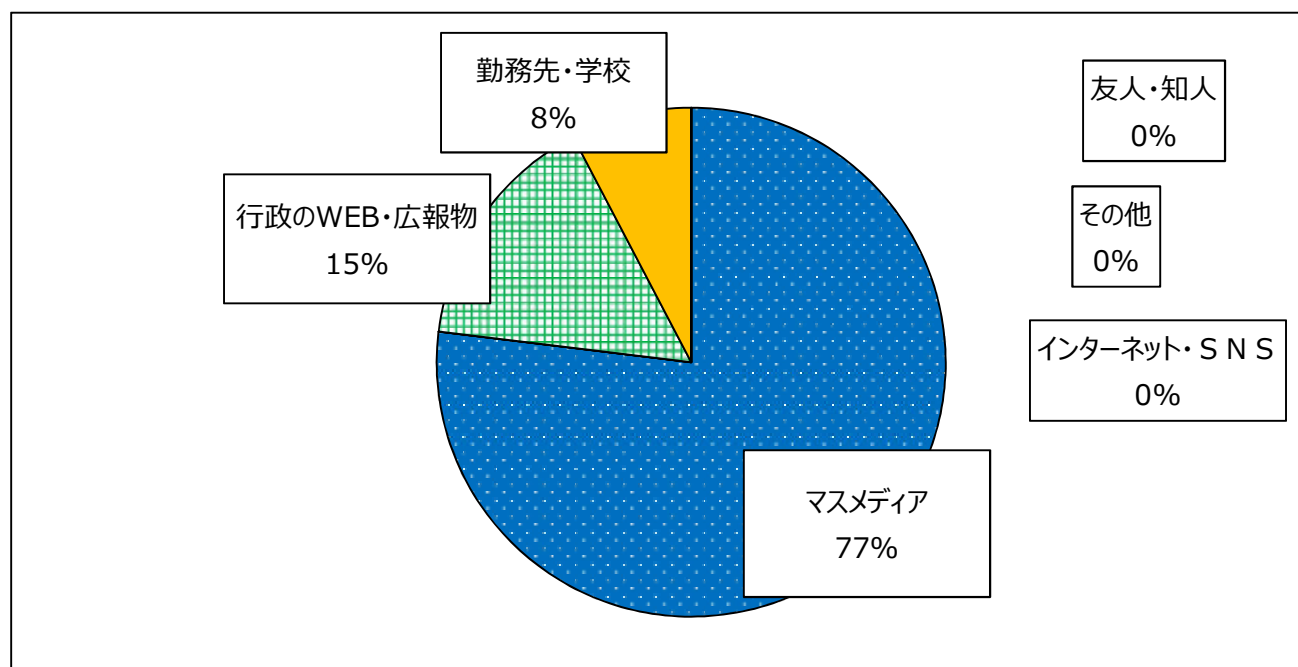
問１１ 「消費者市民社会」※という言葉を知っていますか？



★ 「知らなかった」との回答が過半数を占めています。

※「消費者市民社会」…消費者一人ひとりが消費を自分の満足のためだけではなく、周りの人々や将来生まれる世代、社会や経済情勢、地球環境などに広く影響を及ぼすことを認識して消費生活を行い、社会の発展と改善に積極的に参加する社会を意味する。

問１２ 問１１で「知っていた（意味も理解している）」及び「聞いたことはあったが意味はよくわからない」と回答した方にお聞きます。消費者市民社会を何でお知り（聞いた）になりましたか？



問13 エシカル消費・消費者市民社会という考え方について、自由に御記入ください。（一部抜粋）

- 地球環境を考えると、今のままでは絶対に良くない。政府とか大きな機関がそのことをふまえた施策は勿論だが、一人一人が何か行動をしなくては前進しない。
- これからの生活できるだけ無駄を省き、地球にやさしい生活ができるようにしたい。食品のロスを防ぐために、食べる量だけ購入する。ゴミをできるだけ出さないよう、エコバックなどを使用し環境に優しい行動をする。
- 自分自身を含め、「言葉自体は知らなくても考え方には馴染みがあるし賛同できる」という人は多いと思う。自治体や国として、今後も、学校教育や、様々な媒体の活用、社会的影響力のある組織や著名人との連携を通じて、全世代への普及啓発を促進してほしい。
- 年々増加する豪雨災害は、環境破壊がもたらすものと感じている。ウクライナ情勢による食料不足も身近に迫っているように感じる。自身の幸福だけを考えるのではなく人類の問題として捉えることが必要と思う。
- 限られた資源物は、今後ますますリサイクルとして回収し、色々なものに製品化する必要があると思う。
- エシカル消費という行動をとっても、それが社会に役立っているという成果が感じにくいので、なかなか進みにくいのかなと感じる。
- 地域や環境に配慮した商品はそうでない商品に比べ値段が高いことも多く、家計の負担になる。その価格差が大きいとエシカル消費は浸透しないと思う。

